

# この製品のここに注目

モートマン  
産業用ロボット **MOTOMAN**

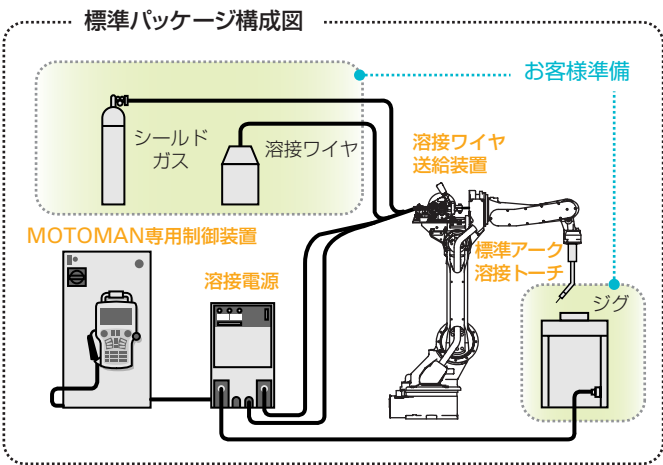
## 楽々アーク溶接

### 最適ロボットシステムによるパッケージソリューション

ロボットによるアーク溶接の自動化を行う場合は、ロボット・溶接電源・溶接ワイヤ送給装置・アーク溶接トーチなどの機器が必要となります。

そこで、ロボットによるアーク溶接の自動化に必要な主要機器を同一メーカーでそろえることができれば、機器同士の細かな連携が可能となり、より高度な要求に対応が可能です。当社は、長年のロボット供給によりお客様からのご意見・ご要望を蓄積し、ノウハウの習得や機器の開発に成功、パッケージ製品の供給を行い、市場で高い評価を得ています。

それでは、当社のパッケージ製品MOTOPAC (モートパック) -Wシリーズを紹介します。MOTOPAC-Wシリーズは、アーク溶接システムに必要な「ロボット・溶接電源・溶接ワイヤ送給装置・アーク溶接トーチ」をパッケージで準備しています。溶接する材料や板厚など、目的に合わせてパッケージを選択していただくことにより高品質・高生産性システムの短期間立ち上げをサポートし、早々の作業開始が可能となります。また、調整やメンテナンスも同一メーカーでそろえていけば安心・容易です。



#### 周辺機器の溶接動作をきめ細かに制御

ロボットの動作、溶接電源の波形制御、ワイヤ送給装置のスピード制御など、溶接スタート・溶接中・溶接エンドまで、各状況で必要とされる動作特性を周辺機器と相互に連携し、最適制御をきめ細かく行うことで、高い生産性と溶接品質を安定的に確保しています。同一メーカーによるパッケージ製品の高い親和性と細かな配慮を実現します。

#### ワークに最適な溶接条件をデータベース化

最新のデジタルインバータ溶接電源を選択可能です。溶接電源内に内蔵された豊富な溶接波形データベースの活用で、各種のワークに最適な溶接を行います。更に、演算処理速度の向上により、きめ細かな波形制御を行うことで、スパッタ（溶接中に飛ぶ火花）を大幅に低減し溶接品質を高めています。

#### モニタ機能の充実

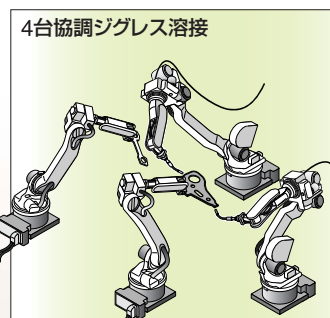
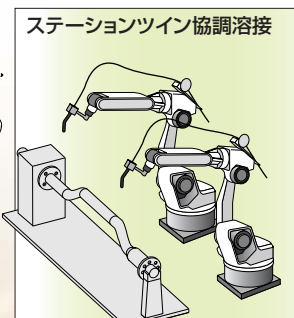
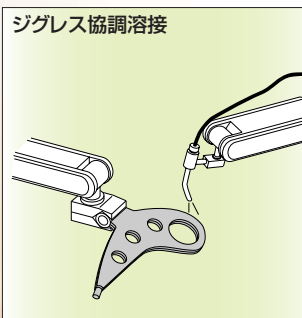
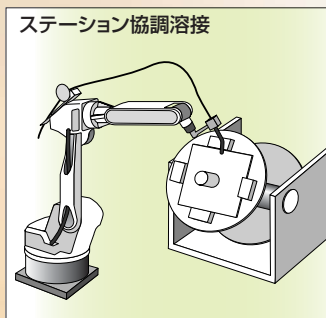
溶接電源の溶接条件（電流・電圧）をロボット操作用のプログラミングペンダント上にある大形カラー液晶に表示することや、設定値を超えた場合の外部出力などが行えるアーク溶接モニタ機能を内蔵しています。親密な連携で操作性の向上を図っています。

#### 豊富な協調溶接機能

パッケージ製品の単体利用だけでなく、複数のパッケージ製品組合せや当社の

ロボット・ポジションとの組合せも可能です。相互のロボットや複数の装置を1台の

コントローラで協調制御し、複雑・高度なシステムを組むことができます。



保守作業を強力サポート

# 「パラメータバックアップ機能付き着脱式端子台」& 「USB付きコピーユニット」

安川インバータ 1000シリーズはお客様の保守作業を軽減するために、使いやすさを追求してきました。今回は、その中でも新たな進化を遂げた「パラメータバックアップ機能付き着脱式端子台」と「USB付きコピーユニット」の2つをピックアップしてご紹介します。

## パラメータバックアップ機能付き着脱式端子台

対応機種: V1000、A1000

インバータは近年、高性能化・高機能化しており、設定する制御パラメータ数も増加しています。当社が業界で初めて手がけた「パラメータバックアップ機能付き着脱式端子台」は、端子台にパラメータ設定値を記憶できるバックアップ機能を搭載しました。更に、制御回路を配線したままの状態でも、着脱が可能です。これで万一の故障時にインバータを交換



する場合でも、面倒なパラメータの再設定や制御回路の再配線が不要で、保守作業が簡単となり、ストレスを解消します。基板交換に要する時間が従来製品に比べて約1/5の短時間で完了し、しかも確実です。

### ■ 制御回路を配線したままでも着脱可能



### ■ バックアップ機能で交換時間が短縮



## USB付きコピーユニット

対応機種: J1000\*、V1000、A1000

\* インターフェースユニット(オプション)が必要です。

「USB付きコピーユニット」はインバータのパラメータデータをワンタッチでコピーして保存できます。従来は、オペレータで制御モードを変更した後、パラメータの読み込み禁止を解除して、コピー動作を選択していたため、面倒なキー操作がありました。しかし1000シリーズインバータでは、「USB付きコピーユニット」のReadキーを押してパラメータデータ

を読み出した後、Copyキーのワンタッチ操作で簡単に複数台のインバータにパラメータの書き込みが完了します。また、インバータサポートツール「Copy Unit Manager」を使えば、ファイルデータとしてパソコンへ保存することができるので、作業現場にパソコンを持ち込まず、事務所に持ち帰ってパラメータを一元管理できます。

### ■ パラメータをワンタッチで操作

